

作成年:2026年7月		健康投資の効果			目標年:2030年		健康経営の推進方針	経営方針		
健康投資		健康投資施策の取組状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標	KGI	健康経営の目標				
からだこころの健康	定期健診	受診率	要精密検査・治療該当率の減少 高ストレス者の減少 ヘルスリテラシーの向上 運動習慣の改善 食生活の改善 喫煙率の低減	アブセンティーズムの低減 (健康問題による病欠・休業)	健康診断 要精密検査・治療該当率 目標:-5%	食生活の改善、運動習慣の定着を推進し、健康診断結果の改善と従業員の健康意識向上を目標に、継続的な取り組みを行います。	従業員が心身ともに健康で能力を最大限に発揮できる環境を整え、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)を図ること、 常に高品質な技術サービスを安定的に提供できるよう健康経営を進めます。	会社経営への脅威を理解し、不測の事態による影響を最小限に抑え、いかなる時も事業を継続し、技術を通じて地域社会に貢献する。		
	オプション検査	費用額※1								
	婦人科・がん検診	費用額※1								
	再検査受診状況	受診率								
	健康管理休暇(再検査)	利用日数								
	ストレスチェックの実施	受検率								
	メンタルヘルス相談窓口の設置	利用件数								
健康施策	ウォーキングイベントの実施	参加率	プレゼンティーズムの低減 (出勤しているものの、健康問題が理由で生産性が低下している状態)	ワークエンゲージメントの向上 (仕事に対して、活力・熱意・没頭が満たされている状態)	ワークエンゲージメントの向上 目標:+10%					
	ラジオ体操の実施	参加率								
	健康に配慮した飲料の提供	利用率	働きやすい職場環境の整備 (仕事の満足度・年次有給休暇取得率)							
	禁煙の日の実施	参加率								
ワークライフバランス	フレックスタイムの活用促進	利用率	働きやすい職場環境の整備 (仕事の満足度・年次有給休暇取得率)	ワークエンゲージメントの向上 (仕事に対して、活力・熱意・没頭が満たされている状態)	ワークエンゲージメントの向上 目標:+10%					
	年次有給休暇の取得推進	取得日数								
	ノー残業デーの実施	退社率								
	健康管理休暇(婦人科系)	取得日数								
	有給の子の看護等休暇	取得日数								
従業員等の健康課題		健康経営の浸透状況 健康宣言の制定 えるばし認定の取得			方針実現のための体制・環境 健康経営優良法人認定 協会けんぽとの連携			サポート、組織的支援(POS)、WSC等 健康経営体制図 オフィス環境の整備		
		健康風土の醸成								

※1 オプション検査費用投資額(婦人科・がん検診含む)

- ・AICS(がんリスク検査): 1人あたり22,030円×13名
- ・オプション検査: 1人あたりの平均 7,100円